

[マスク装着時の日焼け止め実態]

6割の女性がマスク装着時も日焼け止めを使用。

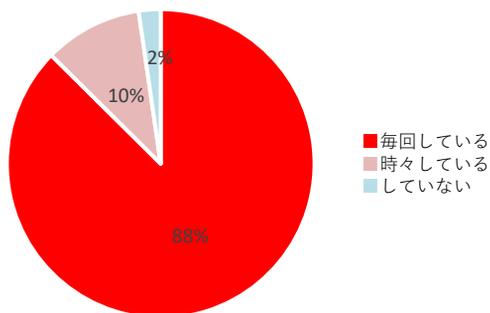
気になること上位は『汗や蒸れ・こすれで日焼け止めが落ちる』『マスク焼け』
～日焼け止めの効果的な使い方をご紹介します～

花王のサンケア専門ブランド「ビオレUV」は、必要な外出時のマスク装着頻度が増加する中で、マスク装着時における紫外線・日焼け止めについての意識・実態調査を実施いたしました。

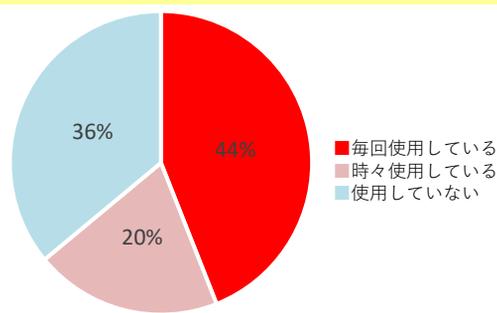
■調査結果

外出時に「マスクを装着している」と98%が回答。

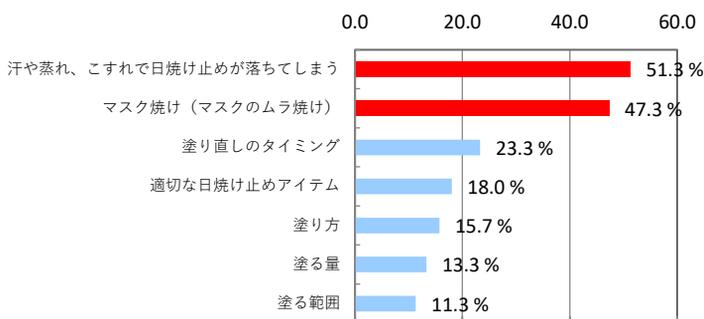
※「毎回」+「時々」合計



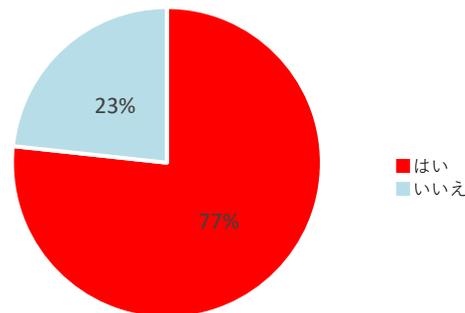
マスク装着時でも「紫外線を気にして日焼け止めを使用している」と64%が回答。 ※「毎回」+「時々」合計



マスク装着時に紫外線対策で気になること ※複数回答可
1位:汗や蒸れ、こすれで日焼け止めが落ちる 51.3%
2位:マスク焼け(マスクのムラ焼け) 47.3%



これから暑くなる季節にも「マスクを装着する」と77%が回答。



■調査概要

- ・調査手法:インターネットリサーチ
- ・調査時期:2020年4月17日～20日
- ・調査対象:首都圏在住の20代～40代女性 300名

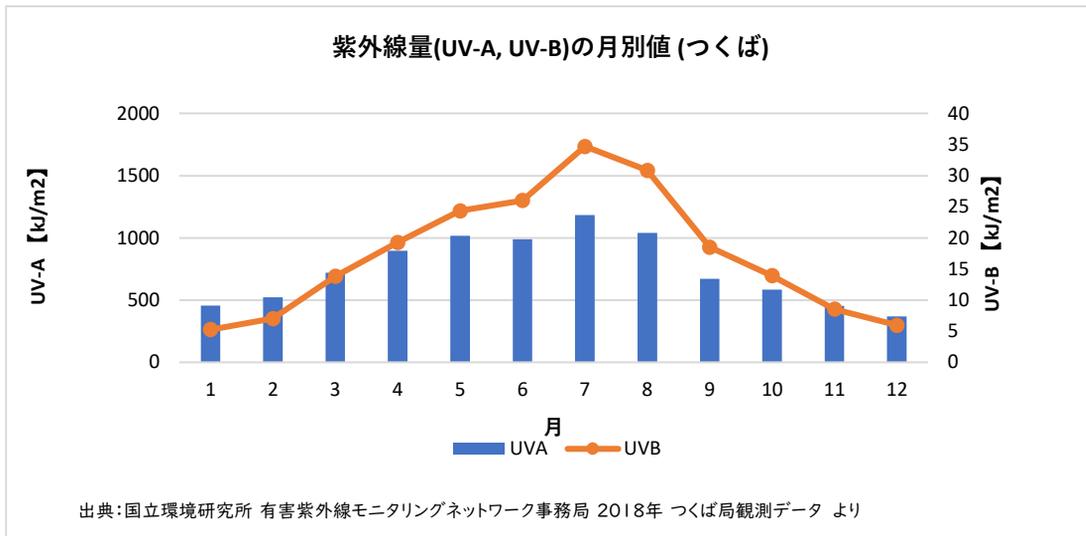
※本リリースの調査結果をご使用いただく際は、必ず【花王株式会社 ビオレUV 調べ】とご明記ください。

本調査により、必要な外出時には、ほとんどの女性がマスクを装着していることが分かりました。また、マスクを装着しているにも関わらず、多くの方が、紫外線を気にして日焼け止めを使用していることが判明。女性の紫外線に対する意識の高さが窺える結果になりました。更に、マスク装着時に紫外線対策で気になることとして、上位に挙げられたのが「汗や蒸れ、こすれで日焼け止めが落ちてしまうこと」と「マスク焼け(マスクのムラ焼け)」です。これから暑くなる季節にも多くの方が「マスクを装着する」意向があることから、それらのニーズにお応えして、紫外線対策として気をつけるべきことや、マスク装着時の日焼け止めの使い方などについて、ご紹介します。

■春先から急に増え始める紫外線に要注意。曇りでも紫外線は肌(皮膚)に届く

紫外線は、条件によって量は異なりますが、一年中降り注いでおり、春先から急に増え始めます。また、晴天時はもちろん、曇りでも、紫外線は肌(皮膚)に届くと考えられます。一日のうちでは、太陽の位置がもっとも高くなるときに、紫外線量が最大になります。経度によって時刻は若干異なりますが、日本ではおよそ正午前後に太陽の位置がもっとも高くなります(東よりの札幌市では午前11時35分頃、西よりの那覇市では12時30分頃)。しかし、その前後2時間程度、午前10時頃から午後2時頃までは、要注意時間といえるでしょう。

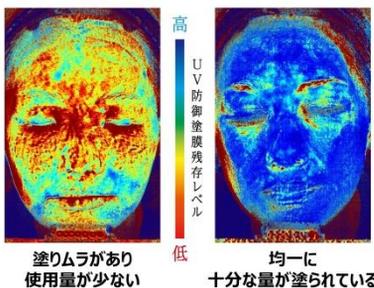
花王 スキンケアナビ 紫外線の影響 <https://www.kao.com/jp/skincare/skin/work-03/>



■日焼け止めの使い方によるスキマリスクに注意。マスク装着時の日焼け止めの使い方について

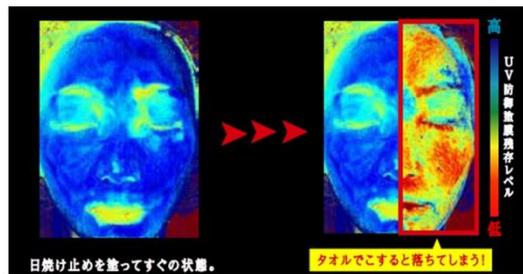
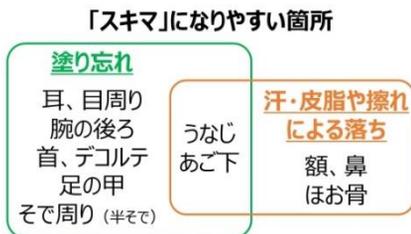
日焼け止めの「使い方」次第では、効果が十分に発揮されません。具体的には、「量が不十分」「まんべんなく塗れていない」「塗り直しの頻度が低い」ことで、塗った日焼け止めに塗りムラができていくケースが多いということ[図①]。また、「汗・水・蒸れや擦れなどによって日焼け止めが落ちてしまっている」ことも多いです[図②]。こうして生じる「スキマ」から、気づかぬうちに紫外線の侵入を許してしまっている可能性があります。

必要な外出時にマスクを装着をする機会が増加しています。日焼け止めに塗った後は、十分に肌になじみ、乾いてからマスクを装着するようにしましょう。また、マスク周辺は、特に入念に、重ね塗りすることをお勧めします。



〔図①〕

均一に十分な量を塗っている場合とそうでない場合では、塗った日焼け止めの「スキマ」の大きさに圧倒的な差が出ます。十分な量をまんべんなく塗ることが大切です。塗り残しが多い箇所は、額や鼻、耳など凹凸のある部分や、うなじや袖まわり、腕の後ろなど手の届きにくい箇所です。



〔図②〕

一般的な日焼け止めに塗った状態で、かいた汗をタオルで拭くと日焼け止めが一気にこすれ落ちてしまいます。そこでできた日焼け止めの「スキマ」は無防備となり、紫外線の侵入をいとも簡単に許してしまうのです。

■これからの季節におススメの日焼け止め「ビオレUV アスリズム」シリーズについて

気温・湿度ともに高まりをみせるこれからの季節におススメな日焼け止めが、「ビオレUV アスリズム」シリーズです。

<https://www.kao.co.jp/bioreuv/athlizm/>

「気温40℃・湿度75%の過酷な環境にも耐える。最高クラス※UV」として、シリーズ全体で、「汗・水、擦れに強く落ちにくい、タフブーストTech処方」を採用しています。

※ビオレUVシリーズ内における、UVカット効果（SPF50+ PA++++）
および、高温多湿環境での塗膜の落ちにくさ

シーンや好みに合わせて、選べる4タイプのラインナップです。

『ビオレ UV アスリズム スキンプロテクトエッセンス』 70g
肌になじんだ後に“なめらかな肌感触”に変わる、モイストタッチエッセンス

『ビオレ UV アスリズム スキンプロテクトミルク』 65ml
肌になじんだ後に“するすの肌感触”に変わる、シルクタッチミルク

『ビオレ UV アスリズム スキンプロテクトスプレー』 90g
キメまでムラなく均一にカバーする、密着パールUVスプレー

『ビオレ UV アスリズム サンバーンプロテクトミルク』 60ml
じりじり強烈な太陽光※から肌を守る。強力紫外線と近赤外線をダブルブロック ※紫外線

[共通特長]

・SPF50+ PA++++ ・スーパーウォータープルーフ（80分間の耐水試験で確認済み） ・いつもの洗浄料で落ちる ・顔、からだ用
・ニキビになりにくい処方（ノンcomedogenicテスト済み） *全ての方に comed（ニキビのもと）ができませんというわけではありません



■サンケア対策に役立つ「アウトースキンラボ」について

年々増加する紫外線、地球温暖化、大気汚染、電磁波。

私たちを取り巻く環境・太陽光ストレスは増え続けています。環境・太陽光ストレスにさらされる無防備な肌を守り、これからの地球と健やかに生きていくために。

アウトースキンラボでは、環境や太陽光ストレスに関する情報や研究結果を情報発信しています。

アウトースキンラボ <https://outerskin.jp/>



花王株式会社 商品PR企画部

〒103-8210 東京都中央区日本橋茅場町1-14-10 www.kao.com/jp/

花王ビューティケアPR事務局担当:飯塚・中野・宮崎

TEL 03-6821-7863 FAX 03-6685-5265 E-MAIL kaobc@vectorinc.co.jp